

令和7年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1) 施設名	高砂第1自転車駐車場ほか5施設(Dグループ 浦和区・南区)					
(2) 施設概要	<p>①所在地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高砂第1自転車駐車場(浦和区岸町4丁目213番地10) ・高砂第2自転車駐車場(浦和区高砂1丁目189番地1) ・北浦和自転車駐車場(浦和区北浦和5丁目2番地1) ・武蔵浦和駅南自転車駐車場(南区沼影1丁目105番地1) ・武蔵浦和駅東口地下自転車駐車場(南区別所7丁目1535番地) ・武蔵浦和駅西自転車等駐車場(南区別所7丁目21番1号) <p>②施設の設置目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車等利用者の利便性を図るため <p>③施設の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車等駐車場 					
(3) 指定管理者	サイカパーキング株式会社					
(4) 指定期間、管理経費	<p>①指定期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日</p> <p>②管理経費(直近3か年) 令和5年度126,408千円、令和6年度158,065千円、令和7年度156,134千円</p>					
(5) 施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況 6月(利用が安定する時期)の利用状況は、令和6年度が4,973台/日、令和7年度が5,083台/日でした。</p> <p>◇業務実施状況 自転車等駐車場の利用許可や利用料金の収入及び還付に関する業務を行いました。</p> <p>②維持管理業務の状況 ゲートシステム設備保守点検業務、消防用設備点検業務、床等清掃業務、植栽管理業務、除草業務等、自転車等駐車場の施設及び設備の維持管理に関する業務を行いました。</p>					
(6) 収支状況	収入(費目)	収入(金額)	前年度	支出(費目)	支出(金額)	前年度
	利用料金収入	170,395千円	(165,640千円)	人件費	88,047千円	(92,118千円)
	指定管理料	0千円	(0千円)	事務費、事業費	57,515千円	(55,992千円)
				修繕費	3,890千円	(1,190千円)
				指定管理者納付金 (収入 - 管理経費) ※管理経費は協定の金額	14,261千円	(7,575千円)
(7) 利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>【アンケート実施期間: 令和8年1月26日～令和8年2月15日】</p> <p>アンケート回答率の向上および利用者への還元を目的として、アンケート用QRコードを印刷したポケットティッシュを配布し、回答促進に活用しました。内容については全ての管理員へ共有を行い、改善に努めるとともに、施設面での改修が必要となる事項については、次年度以降の課題として計画を行うようにいたしました。</p> <p>利用者アンケートでは、駐輪しやすさの向上、安全対策の強化、防犯対策および設備更新を求める意見が見られたため、音声アナウンスの増設、防犯カメラ増設、駐輪区画の見直し等を実施いたしました。</p>					
(8) その他	利用者からの駐輪ラックの動作に関するご意見を受け、利用者の安全性および利便性の向上を図るため、当初予算外の対応として、一部自転車駐車場における駐輪ラックの全数点検を実施いたしました。					

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
駐輪スペースの拡大	駐輪スペースの拡大については、一部自転車駐車場において駐輪ラックの全数点検を優先的に実施したことに加え、現時点では喫緊の課題となっていなかったことから、令和7年度の実施は見送りました。 一方で、令和6年度に実施した大型自転車向け駐輪スペースの改善については、利用環境および利便性の向上に一定の効果が認められたことから、令和8年度において優先的な実施を検討してまいります。
施設のLED化	施設のLED化については、予算の制約により全施設での実施には至りませんでした。照明設備の老朽化状況を踏まえ、故障リスクの高い箇所を優先してLED化を実施し、施設環境の維持・改善に努めました。 今後につきましても、予算状況を勘案しながら、令和8年度以降も計画的にLED化を進め、施設の利便性向上および維持管理コストの低減に取り組んでまいります。
防犯・安全対策	利用者アンケートにおいて、防犯対策や安全対策を求める意見が寄せられたことを踏まえ、当初提案には含まれていなかったものの、一部自転車駐車場において防犯カメラの増設、音声アナウンス機器の設置による場内走行の抑制、簡易照明の設置を実施しました。 これらの取組により、利用者の安全性および防犯性の向上に努めるとともに、安心して利用できる施設環境の整備を図りました。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

<p>【運営管理について】 利用者対応に関しては、各管理員に対し「市営自転車駐車場の管理員である」という意識づけを継続して行い、安全で快適な自転車駐車場の運営に努めました。 また、トラブルや改善の必要が生じた際には、本社と各自転車駐車場との間で速やかに情報共有を行い、対応可能な事項については迅速に改善を図るなど、利用者サービスの向上に努めました。</p> <p>【収支管理について】 利用料金収入については、定期利用収入の増加により、前年を上回る結果となりました。令和6年度に実施した大型子乗せ自転車向け駐輪スペースの改善についても、利用環境の向上と利用促進に一定の効果があつたものと考えられます。 引き続き、施設ごとの利用率の差の改善に向けた検討を進めるとともに、利用率の高い施設については駐輪区画の改善等を継続的に検討し、利用者ニーズに応じた施設運営に努めてまいります。</p> <p>【修繕について】 修繕対応については、緊急性や利用者への影響を考慮しながら適切に実施しました。また、利用者から寄せられたご意見を踏まえ、一部施設では駐輪ラックの全数点検を実施するなど、安全性および利便性の確保に努めました。 施設のLED化については、予算の制約により未実施の箇所が多い状況であることから、今後は優先的に予算配分を行い、計画的に実施してまいります。</p> <p>【その他】 施設の安全対策については、設置物や掲示物の更新に加え、利用者アンケート等で寄せられたご意見を踏まえ、防犯カメラの増設や音声アナウンス機器の設置、簡易照明の設置などを実施し、安全・安心な利用環境の向上に努めました。 今後も利用者からのご意見や利用実態を踏まえながら、施設環境の改善および新たなサービス向上策の検討を継続し、より利用しやすい自転車駐車場の運営に努めてまいります。</p>
--

(2) さいたま市の評価(評価担当課: 都市局交通政策部自転車まちづくり推進課)

<p>総合評価 (B) ※A~D</p> <ul style="list-style-type: none">アンケート回答率の向上および利用者への還元を目的として、アンケート用QRコードを印刷したポケットティッシュを配布し回答促進に活用した点が優れていた。利用者からの駐輪ラックの動作に関するご意見を踏まえ、対象施設の駐輪ラックの全数点検を実施する等、安全対策を積極的に実施した。選定時に提案のあったR7年度利用料金収入の計画額を達成した。修繕費の残額が多く生じている点については、万が一の緊急修繕費を温存していたとはいえ、より積極的に施設の修繕を進めるべきであった。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

<ul style="list-style-type: none">引き続き、安心安全な施設の管理・運営に努められたい。
--